

平成30年度第3回横浜市福祉サービス第三者評価制度見直し小委員会会議録	
日 時	平成30年9月25日（火）10時00分～11時30分
開催場所	市庁舎3階共用会議室
出席者	須田幸隆小委員会委員長、相澤史人委員、白石玲子委員、横川剛毅委員、吉原明香委員
欠席者	なし
開催形態	公開（傍聴なし）
議 題	<p>1 議題 横浜市福祉サービス第三者評価制度の見直しに係る提言について 評価結果の公表方法について</p> <p>2 報告事項 かながわ福祉サービス第三者評価推進機構提出の新しい評価基準（案）について</p> <p>3 その他</p>
議事要旨	<p>・横浜市福祉サービス第三者評価制度の見直しに係る提言について、横浜市福祉サービス第三者評価運営委員会委員長の確認を経たうえで後日横浜市宛てに提出することになった。</p>
	<p>会議に先立ち、事務局から委員総数5名のうち5名の出席があり、委員の過半数を満たしていることから、「横浜市福祉サービス第三者評価推進委員会小委員会運営要領」第4条第3項の規定に基づき、会議が成立していることが報告された。</p> <p><b>1 議題</b></p> <p><b>(1)横浜市福祉サービス第三者評価制度の見直しに係る提言について</b> 横浜市福祉サービス第三者評価制度の見直しに係る提言について、各委員からの意見を反映した案を事務局から提示し、事務局案をもって横浜市福祉サービス第三者評価推進委員会委員長の確認を経たのち横浜市宛てに提出することとした。</p> <p><b>&lt;委員からいただいたご意見（要旨）&gt;</b></p> <p>○小委員会での意見がまとめられており、バランスよくまとまっている。</p> <p>○横浜市が大切にしてきた内容について盛り込んであり良いと思う。</p> <p><b>(2)評価結果の公表方法について</b> 評価結果の公表方法について、資料2及び3に基づき事務局から説明後、意見交換を行った。</p> <p>県域で統一した公表様式の作成が必要であるということ、その際には横浜市の公表様式に準拠したものが良いということを確認した。</p> <p><b>&lt;委員からいただいたご意見（要旨）&gt;</b></p> <p>○どのような公表様式になるか見通しはついているのか →評価基準を全国ガイドラインベースとしていく中で、それをどのように公表していく</p>

	<p>のかを今後検討していく。 また、公表にあたって評定の方法も今後検討をしていきたい。</p> <p>○評定の方法の変更については現場の評価調査員に混乱が起きる可能性があるので丁寧な説明が必要だが、評定の考え方を評価機関がしっかりとコメントしていくという方向が良いのではないか。</p> <p>○施設の工夫なども評価できる方法であるとよい。</p> <p>○利用者目線で見ただけに、改善が望まれる点が見やすい位置に配置されているとよい。</p> <p><b>2 報告事項</b></p> <p>かながわ福祉サービス第三者評価推進機構提出の新しい評価基準（案）について 本市及び川崎市が提出した新しい評価基準（案）及びかながわ福祉サービス第三者評価推進機構が提出した新しい評価基準（案）について、資料4に基づき事務局から報告を行った。</p> <p>&lt;委員からいただいたご意見（要旨）&gt;</p> <p>○推進機構案では着眼点に項目を追加していないが、考え方が異なるのか →考え方が大きく異なるというものではなく、今後の運用を見据え全国版ガイドラインで読み込む部分を大きく捉えている可能性がある。横浜市としては、提言としていただく「利用者本人の尊重」という部分については強調できるよう調整していきたい。</p>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料1：横浜市福祉サービス第三者評価制度の見直しにあたっての提言（案）</li> <li>・資料2：横浜市評価結果公表様式</li> <li>・資料3：かながわ福祉サービス第三者評価推進機構評価結果公表様式</li> <li>・資料4：かながわ福祉サービス第三者評価推進機構提出の新しい評価基準（案）</li> </ul>
特記事項	特になし